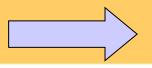
首都圏模試センター 入試講演会 浦和実業学園会場

令和6年度 公立中高一貫校の 入試に向けて

岩佐教育研究所 岩佐 桂一

教育環境の変化

- > 5類に移行したコロナ禍の中学入試
- > 大学入試改革が実施へ
- 小・中学校の新学習指導要領施行へ
- ▶ 在籍の変化 来春から在籍増へ
- ▶ オリ・パラで盛り上がったSDGs



新しい教育の模索

小学校卒業時に選べる「5つの進路」

小学生の「5つの進路の選択肢」

私立中高一貫校公立中高一貫校

公立高校、私立高校 国立大学附属高校 ほか

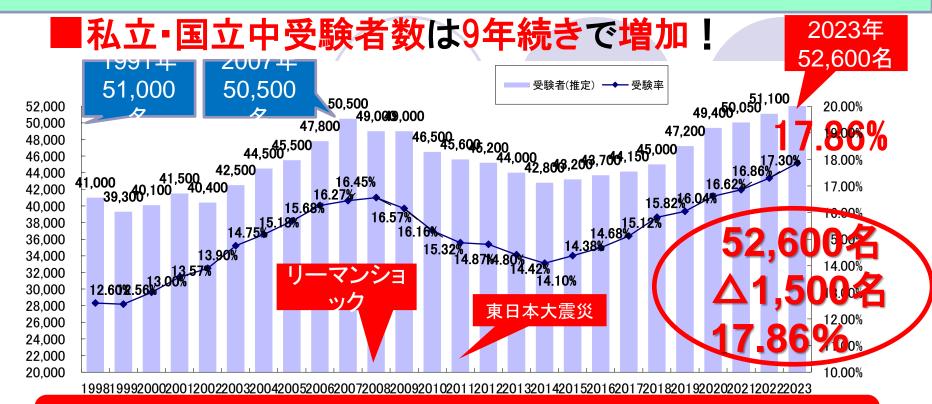


(従来型)公立中学校

中学受験の準備をすることで、子供の進路の選択肢を広げられる

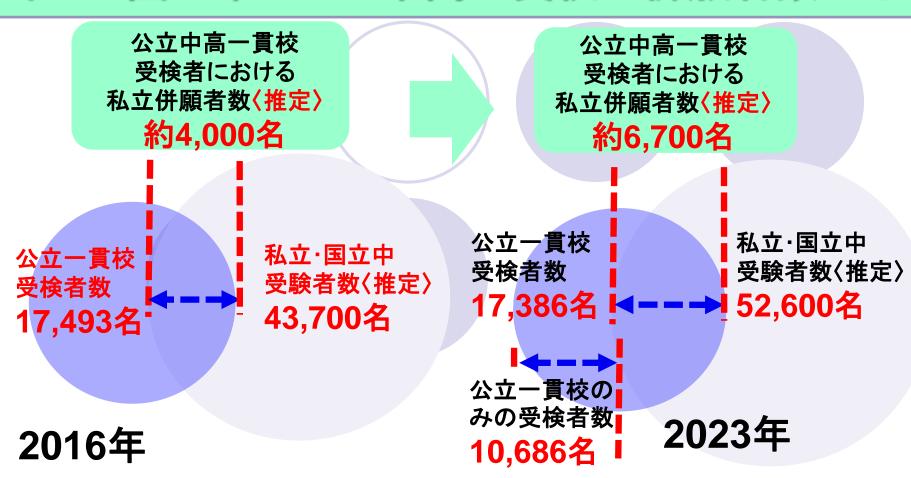


今春2023年中学入試はどうなったか?



ピーク時から徐々に減少してきた中学受験者数は、2014年を境に下げ止まり、 2015年~2023年にかけて「9年続き」で続けて増加へ!史上最多の受験者数へ!

私立・国立中と公立中高一貫校の併願者数は?



公立中高一貫校に合格する子どもはわずか

2022年入試/公立中高一貫校の入試(適性検査)状況《※埼玉県》

- ●志願者 18,056名 (2,107名)
- ●受検者 17,386名 (2,064名)
- ●合格者 4,119名 (400名)
- ●不合格者 13,267名 (1,664名)

令和5年度小学6年生について

少子化はいよいよ進行 出生 105万1千 小6 104万3千(前年106万1千)

4年出生77万1千人 死亡157万 少子高龄化

現行の学習指導要領は

小学校 令和2年度、中学校3年度、高校4年度から

学習指導要領の改訂の目玉 道徳教育の教科化、英語の授業を拡大 グローバル、ICT教育 新学習指導要録

評定 1 知識・理解

2 思考・判断・表現

3 主体的に学習に取り組む態度

埼玉県 在籍の変化と私立中学校の発展

令和3年度公立小学校6年生在籍 6万2173人 公立中学校入学者 5万8272人 約3,901人が転出 全県平均6.3%(前年6.1%) これ以外に 大宮国際・市立浦和・川口市立

私立中学 約3800人 国·県·市立 約330人 令和5年度

小学校6年生 6万1953人

転出者が多い市町村

- 1)和光11.3% (2)蕨10.4% (3)戸田10.0% (4)志木9.7%
- 5さいたま市9.3% 6所沢8.7% 7川口8.7% 8朝霞8.2%
- 9八潮7.7% ⑩三郷7.6% ⑪新座6.4%など
- 人数では さいたま市1094+240 川口市443+80

埼玉県内私立中学校の推移

į	设立年度		私立中学校定員						
•	それ以前 型	皇望学園 浦和ルーテル 秀明 自由の森							
	平成4年								
	平成5年	西武文理	約800						
	平成9年		約1100						
	平成12年	立教新座 埼玉栄 星野学園	約1500						
	平成13年	獨協埼玉	約1700						
	平成14年	城北埼玉	約1900						
	平成15年	浦和明の星 大妻嵐山 春日部共栄	約2100 伊奈学園						
	平成16年		約2100						
	平成17年	大宮開成 淑徳与野 浦和実業	約2500						
	平成18年	本庄東	約2600						
	平成19年		約2600 市立浦和						
	平成21年	東京農大第約三	約2900						
	平成22年	昌平	約3000						
	平成23年	開智未来	3265						
		西武台新座	3385						
	平成25年	武南,狭山ヶ丘,国際学院,東京成徳深名	3695						
	平成28年	本庄第一	3888						
	平成31年	細田学園	約4170 大宮国際						
	令和 3年		約4250 川口市立						
	令和 6年	開智所沢(仮称)	約4600						

公立一貫校入試の入試

- ・適性検査A 複数の文章を読み取る力や自分の意見を 表現する力をみる(読解+作文440字)
- ・適性検査B 図、資料を読み取る力、読み取った情報を 考察し、課題を総合的に解決する力をみる (総合・算理社)
- •適性検査C 複数のデータを客観的に分析し、数的処理 を通じて論理的に考察する力をみる(総合・算理)
- ・適性検査D 資料や文章などを読み取る力や自分の意見を表現する力をみる(読解+作文350字、総合・社)
- ・適性検査E 日常の経験や学習を通じて身につけたことを活用し、的確に判断する力や結論を導き出す力をみる問題(総合・生活)

令和5年度の県内一貫校の現状

· 伊奈学園 CD型

受験生の減少傾向もレベルは上昇

受験361人 一次合格199人 二次受験175 合格80人 4.5倍

· 浦和市立 CDE型

受験生、レベルは安定

受験625人 一次合格240人 二次受験153 合格80人

· 大宮国際中等 CDE型

受験生、レベルは安定

受験671人 一次合格400人 二次受験325 合格160人

· 川口市立 CDE型

受験生、レベルは安定

受験407人 一次合格192人 二次受験188 合格80人

国・公立一貫校入試の注意事項

- ・入試は 適性検査型、教科横断方式
- ・報告書(調査書)を提出する
- ・適性検査・(面接)・報告書の組み合わせによる選抜
- ·5年度は 伊奈1/14、大宮国際1/15 市立浦和1/14·IIIロ1/14に適性検査
- ・繰り上げ合格あり 電話による

令和6年度入試 私立中学併願受験の勧め

入試日程は 埼玉1月10日から 東京2月1日から

適性検査型採用校は 資質や総合力を評価 不利にはならない

2科・4科・英語型受験には 特別な対策が必要

公立一貫は 東京11校、埼玉4校、千葉3校 茨城13校

令和5年度入試 私立中学の動向

多様化する適性検査型入試 東京

- 足立、京華、京華女子、麹町学園、聖学院、日大豊山女子 上野学園、駒込、帝京、他
 - ・謎解き 藤村女子
 - PISA型 佼成学園女子
 - 思考力型 聖学院、十文字、かえつ有明、工学院大
 - ・ポテンシャル 中村、文京学院大
 - 課題解決型 東京女子学院

埼玉でも適性検査型は増加

- · 浦和実業学園、武南、埼玉平成、西武学園文理、 西武台、聖望学園、他
 - ・まなびカー大妻嵐山
 - 探求 開智未来
 - dots 細田学園

私立中の令和5年度入試から

適性検査型入試の受験者と合格者の一例から

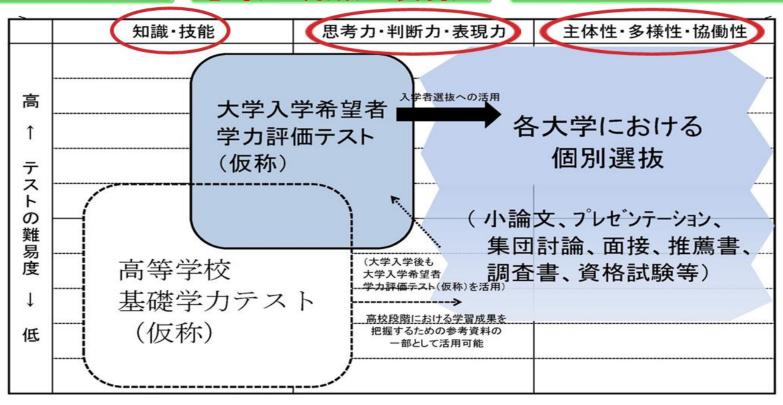
	募集	応募	受験	合格	受験日		
城西 適性	15	75	72	68	2/2		
京華女子 適性	15	32	32	24	2/1		
日大豊山女子 適性	10	31	30	21	2/1		
聖学院 思考力	15	50	49	22	2/1PM		
駒込 適性	20	236	230	110	2/1		
浦和実業 適性	10	546	464	373	1/19		
細田学園 dots	25	132	129	105	1/10		
西武文理 適性	15	537	***	402	1/14		
聖望学園 適性	5	239	238	234	1/11		
埼玉1/10~ 東京2/1~ 実施解禁日							

2024年以降の大学入試で問われる新たな学力観

知識・技能

思考力·判断力·表現力

主体性·多様性·協働性



大学入試改革の日程等

- 1 高校・大学教育と大学入試の一体改革 27年に中教審答申、その後、文部科学省から通知 令和3年度から大学入試改革 4年度学習指導要領改訂へ 現高2入試改革2期へ 5年後には、新たな展開が 現中2入試改革3期へ アドミッションポリシーに基づき、多様な能力を多元的に
 - アドミッションポリシーに基づき、多様な能力を多元的に 評価する個別選抜への転換
 - 思考力・判断力・表現力を重視 アクティスラーニング、IBの薦め
 - 教科型・合教科・総合型のテスト
 - 記述式・英語検定重視へ

中学入試とは

もともと 知識・理解・思考・記述・分析の5つの力の検証

何より重要なことは 知識・理解

不易と流行を見極めること

加えてプレゼン能力・協働性の育成も

首都圈模試入試講演会

令和6年度 中高一貫校の入試の現状 《7月9日浦和実業学園会場》

ご清聴ありがとうございました

岩佐教育研究所岩佐桂一